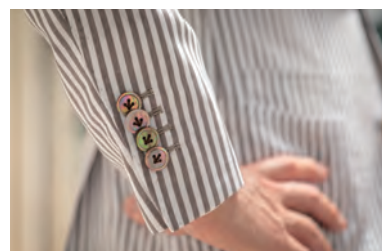


奥義 ■ その漆 涼しげなボタンをつけるべし!

「涼しげに見せる」これはすごく大切なこと、むさくしく見えるより爽やかに見えた方が得、暑苦しく見えるより涼しげに見えた方が得です。意識的に涼しげに見せるコツは色々ありますが、そのなかの1つが「ボタンの選び方」。ジャケットには10個以上のボタンが使われているので印象を大きく左右するものなのです。これからの季節、涼しげに見せるためには「貝のボタン」がオススメです!



奥義 ■ その捌 クリースステッチを入れるべし!

夏は大量に汗をかきます。汗をかくとスーツに湿気が多くなるのですが、湿気が多くなるとスラックスの折りが取れやすくなるのです。雨の日に履いたスラックスの折りが取れやすいのはこれが原因なのです。でもご安心ください! 絶対に折りが取れない方法を開発しました、それがこのクリースステッチ。スラックスの折れ線の上にステッチを入れることでステッチが取れず、しかも足のラインが美しく見える! というメリットもあります。



奥義 ■ その玖 サスペンダーを使うべし!

クールビズがなぜ決まらないのか? を一言でいうと「抜けているから」。スーツでネクタイが正装とするならば、そこからジャケット、ネクタイとどんどん省いていくから間が抜けたようになっていくのです。この間抜け感を防ぐためにはポイントを作ること、その上ではサスペンダーが効果的です。サスペンダーを使うことでその他大勢とはちがう一味違ったクールビズになりますよ!



奥義 ■ その拾 シャツのサイズ感に注意すべし!

シャツ一枚になることの多いこの時期、大切なのはシャツのサイズ感。もっといえばシャツのサイズ感がすべてなのです。ジャケットを着ているときであれば、シャツのサイズが多少合っていないでもごまかせますが、クールビズの期間はごまかすことが出来ません! 大きめのシャツは非常に野暮ったくみえます。試しにいつもより1サイズ小さいシャツを着てみてください。そちらが正しいサイズの可能性が高いです!



奥義 ■ その拾壹 半袖シャツはやめるべし!

多くのビジネスマンを敵に回してしまおうとやるのをためらうのですが...ここは思い切っていいです!「半袖シャツ」だけはやめましょう! 無駄なものは見せないというのがビジネススタイリングの基本。すね毛が見えるのがNGなのとまったく同じ理由です。お仕事のときのシャツは必ず長袖! 暑ければ腕をまくる。でも全部まくるのはNG。理由は同じです。袖をまくる際はこんな感じでまくりましょう!

奥義 ■ その拾貳 シャツの襟に注意すべし!

いけてないクールビズになる人は「ネクタイを外しただけ」に見える人。シャツには「ノーネクタイに適した襟」と「ネクタイをするのに適した襟」の2種類があります。ネクタイをしなないときは①ノーネクタイに適した襟の形を選ぶ ②第1ボタンの位置を少し下に下げる この2つを意識することで非常に襟の開き方が美しくなり、エレガントなクールビズ姿が出来上がります!

奥義 ■ その拾参 ZOOM会議は柄に注意!

ZOOMやテレビ会議システムを使う機会が増えています。英国のキャスターが自宅からの中継で、上はスーツを着ているものの下はパンツード丁なのがバッチリ映っていた...そんなこともありまますので画面の下の方には要注意です(笑)。モニター越しで見ると目がチカチカするのが、千鳥柄・格子柄・細かいチェック柄、こうした柄はテレビ会議の際は避けるようにしましょう!

奥義 ■ その拾肆 SEEKを下に着るべし!

シャツは本来下着、だから本来はシャツの下には何も着ません。しかしこの高温多湿の日本ではなかなかむずかしい。汗でベタベタのシャツ姿は清潔感どころではありません。そんな時にベリなのがグンゼのSEEK!中に着ても絶対分らない、汗を吸ってくれる、消臭効果がある、シャツが汚れにくい! など良いコトしかありません。私は1年を通してシャツの下にはSEEKを着ています。

